

# 令和5年度事務事業評価（令和4年度事後評価）

教育部

所属名	事務事業名	ページ番号
教育総務課	委員会マネジメント経費	2
教育総務課	早稲田・佐賀21世紀子どもプロジェクト事業	3
教育総務課	発明クラブ運営事業	4
教育総務課	生徒会活性化事業	5
教育総務課	コミュニティ・スクール推進事業	6
教育総務課	小学校施設等改修事業	7
教育総務課	本庄小学校屋内運動場予防改修費	8
教育総務課	開成小学校屋内運動場予防改修費	9
教育総務課	大詫間小学校屋内運動場予防改修費	10
教育総務課	巨勢小学校仮設校舎設置経費	11
教育総務課	高木瀬小学校仮設校舎設置経費	12
教育総務課	北川副小学校仮設校舎設置経費	13
教育総務課	嘉瀬小学校長寿命化改良事業	14
教育総務課	兵庫小学校校舎増築事業	15
教育総務課	中学校施設等改修事業	16
教育総務課	諸富中学校屋内運動場改築事業	17

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	委員会マネジメント経費	事業期間	平成 17 ~ 年度
担当部署・係名	教育総務課 教育政策係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	義務教育の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会が教育行政のリーダーシップをとるための体制づくり</li> <li>・教育委員会全体の政策や方針に関わる施策のうち、突発的なもの、緊急に対応が必要なものへの迅速な対応による教育行政の円滑な執行</li> <li>・教育行政への理解と関心を高めるための市民に対する教育情報の提供</li> </ul>				
事業の対象者	市民				
令和4年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐賀市教育委員会第三者評価</li> <li>・教育政策市民満足度調査</li> <li>・目指す子ども像分析検討委員会</li> </ul>				
決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	2,632	1,602	2,257		
うち佐賀市の負担額	2,432	1,602	2,257		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
「就学前からの教育の充実」の取組に満足している市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
49.6	50 49.2	51 47.1	51	52		

Year	Target	Actual
R2	50	49.2
R3	51	47.1
R4	51	
R5	52	
R6		

成果指標②						単位
佐賀市の教育に市民の意見が取り入れられていると思う市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
30	32 26.5	32 26.8	32	33		

Year	Target	Actual
R2	32	26.5
R3	32	26.8
R4	33	
R5		
R6		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	評価や調査等を計画どおり実施できたが、教育委員会の取組に対する市民の理解を高めしていく必要がある。



成果目標達成に向けた対応策等
第4次佐賀市教育振興基本計画の重点事業に第三者評価の結果を反映させることで、事業の継続的な改善を図るとともに、教育政策市民満足度調査の結果を施策に反映させることで、市民の意見を反映して教育施策を推進していく。

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	早稲田・佐賀 21世紀子どもプロジェクト事業	事業期間	平成 17 ~ 年度
担当部署・係名	教育総務課 教育政策係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	義務教育の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	早稲田大学教育・総合科学学術院と佐賀市教育委員会が連携して教育イベントを開催することにより、早稲田大学が、建学の精神を改めて確認し、早稲田大学の建学理念にたちかえった未来の展望と人材育成を実践すること、佐賀市の子どもたちが、佐賀における理解を深め、郷土佐賀についての知識を深めることを目的とする。				
事業の対象者	市内小・中学生及び教職員				
令和4年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども大隈講座（7月）</li> <li>・大隈重信スピーチ・コンテスト（1次書類審査9月、2次審査10月）</li> <li>・教職員向け出前講座（8月）</li> <li>・中学生向け出前講座（10月）</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	49	355	284		
うち佐賀市の負担額	49	355	284		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
出前講座等で学んだことを今後活かしていきたいと思う児童生徒の割合						%
R2 実績	R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	目標	目標
100	100	95	100	100	100	100

成果指標②						単位
研修会に参加して役に立ったと思う教職員の割合						%
R2 実績	R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	目標	目標
-	100	94	100	100	100	100

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	参加人数に制限をかけながらも、対面で実施することができた。子ども大隈講座、スピーチ・コンテストを通して、大隈重信やふるさと佐賀への児童生徒の理解を深め、自己の生き方を見つめなおすきっかけとすることができた。また、中学生向け講座、教職員向け講座では、大学教員の専門的な講義・講演の中に、受講者との対話や受講者同士の対話を取り入れたことで、理論と実践の往還に繋げ効果的な学びの場とすることができた。

成果目標達成に向けた対応策等

各講座では、その分野の専門的な講義に加え、グループワークも仕組まれており、教職員、児童生徒の満足度が高い。今後も、事後アンケートをもとに、事前に早稲田大学との連携・協議を綿密に行い、学校現場のニーズに合った課題を取り上げていくことで、より一層充実した講座となるように事業を実施していく。

## 令和5年度 事務事業進捗報告シート

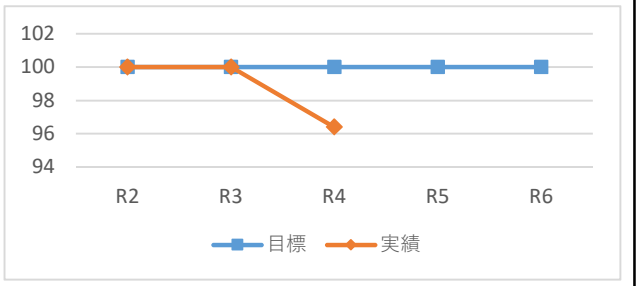
事務事業名	発明クラブ運営事業	事業期間	平成 1 ~ 年度
担当部署・係名	教育総務課 総務係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	25家庭・地域・企業等の教育力の向上	
	基本事業	子ども・若者の健全育成	

### 1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	子どもたちに科学的な興味・関心を追求する場を提供し、創造性豊かな人間性を育てていくことを目的として、佐賀市教育委員会が公益財団法人発明協会及び佐賀県発明協会と共催で運営する佐賀市少年少女発明クラブ（平成元年度発足）に対し、クラブ運営費の一部を補助する。				
事業の対象者	市内居住の小学4年生から中学3年生までの児童生徒				
令和4年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勤興小学校のクラブ室において令和4年4月から令和5年3月まで活動した。（活動回数30回）</li> <li>・35人のクラブ員が、指導員による指導の下、基礎的な紙工作や木工、電気・電子工作、アイデア工作に取り組んだ。</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	600	600	550		
うち佐賀市の負担額	600	600	550		

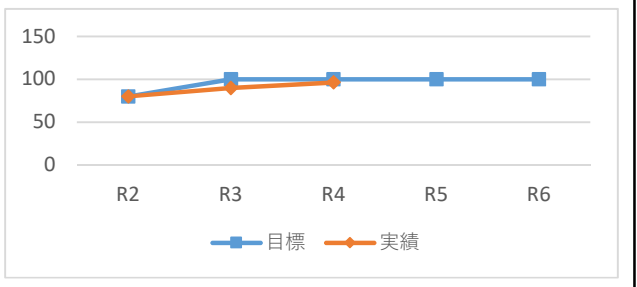
### 2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
クラブ活動を終えて「楽しかった」と回答したクラブ員の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
100	100 100	100 96.4	100	100		



成果指標②						単位
クラブ活動を終えて「また参加したい」と回答したクラブ員の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
80	100 90	100 96.4	100	100		



### 3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	新型コロナウイルス感染症の影響で、令和2、3年度はクラブ活動を一部休止さざるを得なかったが、令和4年度は予定していた活動をすべて実施することができた。クラブ員のアンケート調査では概ね好評を得ているが、目標達成に向けた活動内容の更なる見直しが必要である。



成果目標達成に向けた対応策等
協力企業の支援拡大や県発明協会との連携を図ることで子どもの関心を高め、より一層魅力ある活動内容になるよう継続的に見直しを図る。

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	生徒会活性化事業	事業期間	平成 20 ~ 年度
担当部署・係名	教育総務課 教育政策係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	義務教育の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	中学校の生徒会役員を中心にリーダー性を育む機会を提供するとともに、生徒達自身が自校の活性化案を企画・立案・プレゼン・実行していくことにより、自らの自主性、自治力を育み、公立中学校の活性化を目指す。				
事業の対象者	市立中学校の生徒				
令和4年度主な活動実績	・中学校パワーアップ・プランの実施 （3月：プラン募集 4月・5月：選考会 6月～1月：採択校で活動 1月：実績報告） ・生徒会役員リーダー研修会の開催（1月）				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	993	934	842		
うち佐賀市の負担額	993	934	842		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
パワーアップ・プランを通じて生徒会の活性化に取り組んだ学校						%
R2 実績	R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	目標	目標
94	100	100	100	100	100	100
	100	100				

成果指標②						単位
生徒会活動に対する意識（意欲）が高まった生徒会役員						%
R2 実績	R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	目標	目標
100	100	100	100	100	100	100
	100	100				

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	全市立中学校から、魅力ある学校づくりのために生徒が企画・立案したプランの応募があり、実行に必要な経費の支援ができた。また、佐賀市教科等特別活動部会との共催で生徒会役員の交流会、研修会を開催し、各学校を活性化させようと取り組むリーダーとしての資質向上に繋げることができた。



成果目標達成に向けた対応策等
学校活性化・地域活性化・生徒会活動活性化の3つの視点から、よりよい生徒会活動を推進するための企画が立案され、学校運営への参画意識を育む場となっており、審査会の中で、提案されたプランの効果や持続性、必要性について確認をしながら活動の支援を行う。また、生徒会役員リーダー研修会は、他校生徒との交流の中で創造力や自治力を育む良い機会となっているため、今後も佐賀市教科等特別活動部会と連携しながら実施する。

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	コミュニティ・スクール推進事業	事業期間	平成 17 ~ 年度
担当部署・係名	教育総務課 教育政策係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	義務教育の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	学校と教育委員会の協働のもと、地域住民・保護者等の学校運営への参画・支援・協力を促進し、学校と地域住民・保護者の信頼関係を深める組織である学校運営協議会の設置を進めることにより、地域の中の学校としての教育力を高め、子どもたちの豊かな学びと育ちの場の創造を目指す。				
事業の対象者	市立小中学校の児童生徒				
令和4年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ・スクール設置校：13校</li> <li>・学校運営協議会：11組織（赤松小、北川副小、城南中、松梅校小・中学部、西与賀小、富士校小・中学部、大詫間小、久保泉小、本庄小、金立小、若楠小）</li> <li>・うち令和4年度に新規設置：3校（本庄小、金立小、若楠小）</li> <li>・令和5年度設置に向けた準備校：1校（金泉中）</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	376	281	98		
うち佐賀市の負担額	376	281	98		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
コミュニティ・スクール設置校数						校数
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	R4 実績
9	10	12	13	14	10	13
成果指標②						単位
学校の目標や計画・教育内容などを保護者や地域へ十分に広報していると思う保護者						%
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	R4 実績
80.1	83.1	83.8	84.5	85.3	83.3	79.1

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	各運営協議会において、コロナ禍でも実施できる行事・活動等の企画運営に関する熟議を行い、部分的に活動を再開していくことができた。準備校においては、社会教育課と連携しながら研修会・準備委員会を行い、学校運営協議会の役割等について地域住民、保護者、学校職員で共通理解を深め設置につなげることができた。



成果目標達成に向けた対応策等
設置校数や設置希望校数は徐々に増えているが、持続可能な活動にしていくために設置検討校での綿密な準備・打ち合わせ、設置校へのアフターケアを充実させる。設置校の会議の傍聴や設置希望校（検討校）へのヒアリングにおいて、他校の運営状況や設置による効果等を紹介し、それぞれの学校の課題・ニーズに合った取り組み方法や負担軽減の方策についてアドバイスを行う。保護者や地域への広報については、学校と地域とが「出番・役割・承認」をキーワードに、学校行事、地域行事で協働している形を双方向で発信するところまで支援する。

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	小学校施設等改修事業	事業期間	令和 2 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	教育環境の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	<p>[目的] 小学校施設における安全・衛生・機能を一定水準以上に確保し、児童、教職員及び施設利用者が安全で効率的に施設を利用できるよう整備を行う。</p> <p>[内容] 市立の小学校35校の施設の安全管理等にかかる小規模な工事を実施する。また、教育環境の整備としての基本的な機能改善を行う。</p>				
事業の対象者	市立小学校の施設利用者（児童、教職員、地域住民等）				
令和4年度 主な活動実績	施設維持、安全管理等に係る学校施設の小規模な改修、機器更新、各種外構等の工事を実施。学級数増に伴う教室確保のための内装改修工事等を実施。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	120,336	161,867	204,078		
うち佐賀市の負担額	120,336	107,752	109,720		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
危険箇所解消率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
100	100 100	100 100	100	100		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	優先順位をつけて、改修、機器更新等を実施した。また、学級数増に伴う教室確保のための内装改修工事等を実施した。



成果目標達成に向けた対応策等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期安全点検（学校職員）</li> <li>・施設維持に係る工事、修繕等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期法定点検（市職員、業者）</li> <li>・軽微な施設設備の整備</li> </ul>

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	本庄小学校屋内運動場予防改修費	事業期間	令和 3 ~ 令和 4 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	教育環境の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	[目的] 屋内運動場の長寿命化を図るための予防的な外部改修工事を行うことで安全・機能を一定水準以上に確保し、児童、教職員及び施設利用者が安全で効率的に施設を利用できるよう整備を行う。 [内容] 屋上の防水層や躯体の外壁改修等、長寿命化を目的とした工事を実施する。				
事業の対象者	本庄小学校の施設利用者（児童、教職員、地域住民等）				
令和4年度 主な活動実績	長寿命化を図るための工事設計業務等を実施。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額		1,661	92,519		
うち佐賀市の負担額		171	6,777		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
長寿命化改修工事設計の作成						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
	100 100					

成果指標②						単位
長寿命化改修工事の改修率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
		100 100				

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	令和3年度に改修工事設計を完了し、設計書に基づき、令和4年度に工事を実施した。



成果目標達成に向けた対応策等
屋内運動場の屋上防水や外壁の修繕を計画的に実施し、安全で快適な教育環境の確保に取り組んでいく。

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	開成小学校屋内運動場予防改修費	事業期間	令和 4 ~ 令和 5 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	教育環境の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	<p>[目的] 屋内運動場の長寿命化を図るための予防的な外部改修工事を行うことで安全・機能を一定水準以上に確保し、児童、教職員及び施設利用者が安全で効率的に施設を利用できるよう整備を行う。</p> <p>[内容] 屋上の防水層や躯体の外壁改修等、長寿命化を目的とした工事を実施する。</p>				
事業の対象者	開成小学校の施設利用者（児童、教職員、地域住民等）				
令和4年度 主な活動実績	長寿命化を図るための工事設計業務等を実施。				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額			1,723		
うち佐賀市の負担額			223		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
長寿命化改修工事設計の作成						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
		100				
		100				

成果指標②						単位
長寿命化改修工事の改修率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
			100			
		0				

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
	令和4年度は基準値となるため、令和5年度の実績結果から記載



成果目標達成に向けた対応策等
令和4年度に改修工事設計を完了した。設計書に基づき、令和5年度に工事を実施する。

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	大詫間小学校屋内運動場予防改修費	事業期間	令和 4 ~ 令和 5 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	教育環境の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	[目的] 屋内運動場の長寿命化を図るための予防的な外部改修工事を行うことで安全・機能を一定水準以上に確保し、児童、教職員及び施設利用者が安全で効率的に施設を利用できるよう整備を行う。 [内容] 屋上の防水層や躯体の外壁改修等、長寿命化を目的とした工事を実施する。				
事業の対象者	大詫間小学校の施設利用者（児童、教職員、地域住民等）				
令和4年度 主な活動実績	長寿命化を図るための工事設計業務等を実施。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額			1,501		
うち佐賀市の負担額			201		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
長寿命化改修工事設計の作成						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
		100				
		100				

成果指標②						単位
長寿命化改修工事の改修率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
			100			
		0				

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
	令和4年度は基準値となるため、令和5年度の実績結果から記載



成果目標達成に向けた対応策等
令和4年度に改修工事設計を完了した。設計書に基づき、令和5年度に工事を実施する。

令和5年度 事務事業実績報告シート

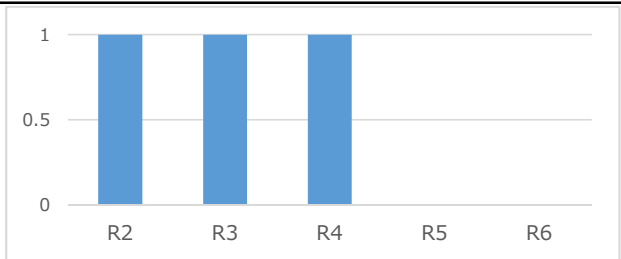
事務事業名	巨勢小学校仮設校舎設置経費	事業期間	平成 30 ~ 令和 8 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	教育環境の充実	

1 事務事業の基本情報

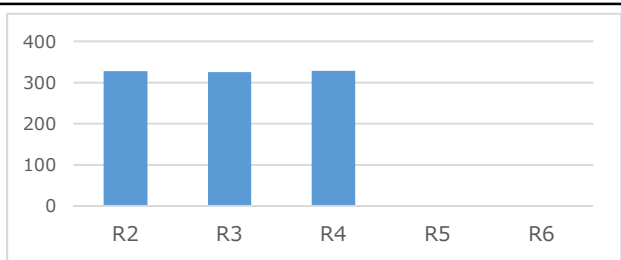
事業概要・目的	巨勢小学校の児童数急増による教室不足を解消するため、臨時的対応として仮設校舎を設置する。 (構造) 軽量鉄骨造 2 階建 (内容) 教室 4 室、トイレ、パントリー				
事業の対象者	巨勢小学校に通学する児童				
根拠法令等	学校教育法、学校教育法施行規則				
<b>決算額の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費総額	9,765	8,543	2,416		
うち佐賀市の負担額	9,765	8,543	2,416		

2 事業の活動実績

活動実績①					単位
仮設校舎数					棟
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
1	1	1			



活動実績②					単位
児童数 (5月1日現在)					人
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
328	325	329			



3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

児童数の推移等や校舎の改修計画を踏まえて、令和8年度まで仮設校舎の賃貸借契約を延長した。引き続き、児童数の推移等に注視して教室不足には対応していく。

令和5年度 事務事業実績報告シート

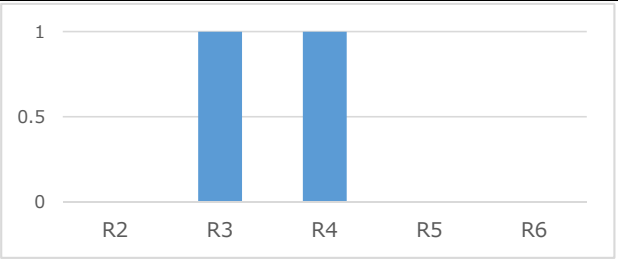
事務事業名	高木瀬小学校仮設校舎設置経費	事業期間	令和 3 ~ 令和 9 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	教育環境の充実	

1 事務事業の基本情報

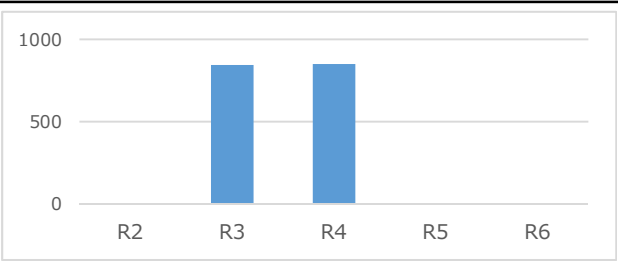
事業概要・目的	高木瀬小学校の児童数急増による教室不足を解消するため、臨時的対応として仮設校舎を設置する。 (構造) 軽量鉄骨造平屋建 (内容) 教室 3 室、トイレ				
事業の対象者	高木瀬小学校に通学する児童				
根拠法令等	学校教育法、学校教育法施行規則				
決算額の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費総額		20,589	4,462		
うち佐賀市の負担額		20,589	4,462		

2 事業の活動実績

活動実績①					単位
仮設校舎数					棟
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
	1	1			



活動実績②					単位
児童数 (5月1日現在)					人
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
	844	851			



3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

仮設校舎の設置により、教室不足を解消することができた。引き続き、児童数の推移等に注視して教室不足には対応していく。

令和5年度 事務事業実績報告シート

事務事業名	北川副小学校仮設校舎設置経費	事業期間	令和 2 ~ 令和 8 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	教育環境の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	北川副小学校の児童数急増による教室不足を解消するため、臨時的対応として仮設校舎を設置する。 (構造) 軽量鉄骨造平屋建 (内容) 教室 3 室、トイレ				
事業の対象者	北川副小学校に通学する児童				
根拠法令等	学校教育法、学校教育法施行規則				
<b>決算額の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費総額	8,153	23,612	5,135		
うち佐賀市の負担額	8,153	23,612	5,135		

2 事業の活動実績

活動実績①					単位	
仮設校舎数					棟	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績		
1	1	1				
活動実績②					単位	
児童数 (5月1日現在)					人	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績		
692	736	749				

3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

仮設校舎の設置により、教室不足を解消することができた。引き続き、児童数の推移等に注視して教室不足には対応していく。

令和5年度 公共事業進捗報告シート

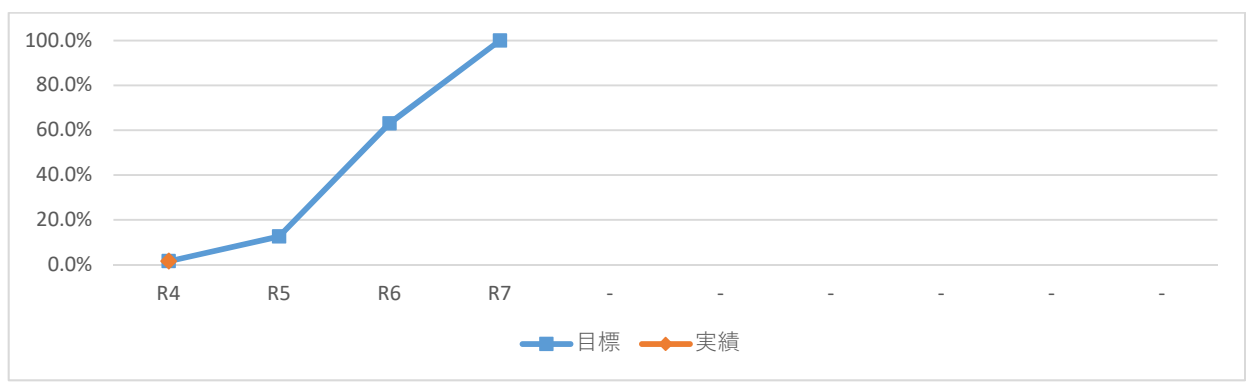
公共事業名	嘉瀬小学校長寿命化改良事業		事業期間	令和 4 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係		担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち		
	施策	24就学前からの教育の充実		
	基本事業	教育環境の充実		

1 公共事業の基本情報

整備概要	校舎（昭和57年築、昭和62年築）の長寿命化にかかる全面的な改修工事等を実施する。 ・校舎2棟の大規模改修（4,164㎡） ・E V及び多目的トイレの設置 ・太陽光発電設備の設置				
整備の目的	老朽化した建物について、物理的な不具合を直し建物の耐久性を高めることに加え、建物の機能や性能を現在の学校が求められている水準まで引き上げる改修を行う。				
<b>事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R4年度	年度	年度	年度	年度
工事請負費					
測量・監理等委託料	19,726				
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計	19,726				
うち佐賀市の負担	2,026				
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					
測量・監理等委託料					19,726
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計					19,726
うち佐賀市の負担					2,026

2 事業の進捗率

R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	1.5% 1.5%		12.5%		63.0%		100.0%				



令和5年度 公共事業進捗報告シート

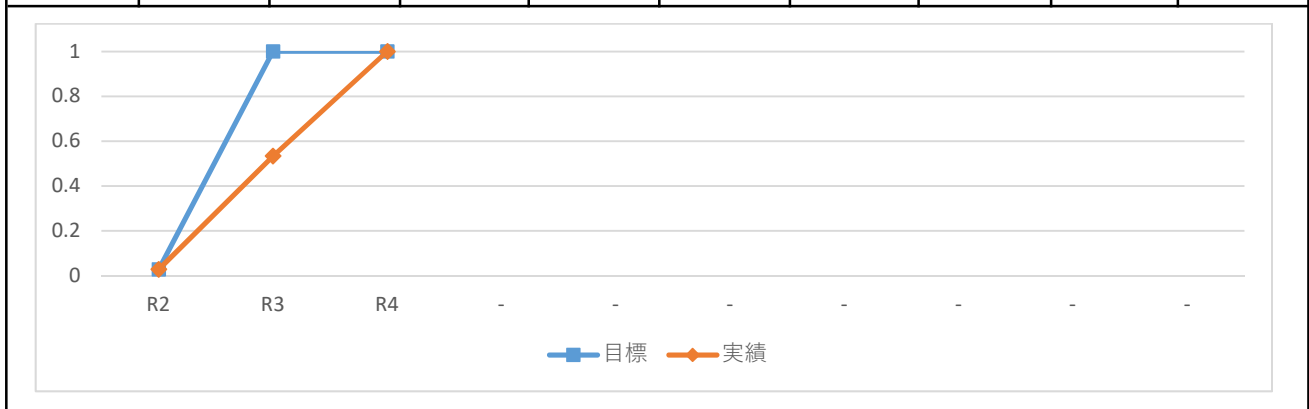
公共事業名	兵庫小学校校舎増築事業		事業期間	令和 2 ~ 令和 4 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係		担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち		
	施策	24就学前からの教育の充実		
	基本事業	教育環境の充実		

1 公共事業の基本情報

整備概要	校舎の増築及び校舎（管理諸室）の改修を実施する。 ・増築（校舎：W造平屋建377㎡、渡廊下：S造116㎡） ・改修（職員室、休憩室）				
整備の目的	校舎を増築することにより教室数を増やし、児童数増により生じた教室不足を解消する。 職員数増によりスペースが不足する職員室を拡張し、教職員の業務環境を改善する。				
<b>事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	年度	年度
工事請負費		120,618	96,754		
測量・監理等委託料	6,534	257	4,565		
用地購入費					
補償費					
その他事務費等		3,670			
計	6,534	124,545	101,319		
うち佐賀市の負担	734	15,259	5,475		
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					217,372
測量・監理等委託料					11,356
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					3,670
計					232,398
うち佐賀市の負担					21,468

2 事業の進捗率

R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	2.7% 2.7%	100.0% 53.3%	100.0% 100.0%								



令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	中学校施設等改修事業	事業期間	令和 2 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	教育環境の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	<p>[目的] 中学校施設における安全・衛生・機能を一定水準以上に確保し、生徒、教職員及び施設利用者が安全で効率的に施設を利用できるよう整備を行う。</p> <p>[内容] 市立の中学校 18校の施設の安全管理等にかかる小規模な工事を実施する。また、教育環境の整備としての基本的な機能改善を行う。</p>				
事業の対象者	市立中学校の施設利用者（生徒、教職員、地域住民等）				
令和4年度 主な活動実績	施設維持、安全管理等に係る学校施設の小規模な改修、機器更新、各種外構等の工事を実施。学級数増に伴う教室確保のための内装改修工事等を実施。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	79,226	73,731	50,122		
うち佐賀市の負担額	51,526	69,841	46,822		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
危険箇所解消率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
100	100 100	100 100	100	100		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	優先順位をつけて、改修、機器更新等を実施した。また、学級数増に伴う教室確保のための内装改修工事等を実施した。



成果目標達成に向けた対応策等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期安全点検（学校職員）</li> <li>・施設維持に係る工事、修繕等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期法定点検（市職員、業者）</li> <li>・軽微な施設設備の整備</li> </ul>

令和5年度 公共事業進捗報告シート

公共事業名	諸富中学校屋内運動場改築事業		事業期間	令和 2 ~ 令和 5 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係		担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち		
	施策	24就学前からの教育の充実		
	基本事業	教育環境の充実		

1 公共事業の基本情報

整備概要	老朽化した屋内運動場（昭和42年築、1,059㎡）の大規模改修に併せて、災害時における指定避難所としての機能強化を図るため、屋外防災施設（備蓄倉庫、トイレ）を整備する。				
整備の目的	老朽化した屋内運動場の大規模改修、屋外防災施設の整備				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	年度	年度
工事請負費		96,168	515,498		
測量・監理等委託料	16,275	9,457	7,123		
用地購入費					
補償費					
その他事務費等		1,664	6,691		
計	16,275	107,289	529,313		
うち佐賀市の負担	1,675	12,289	46,939		
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					611,666
測量・監理等委託料					32,855
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					8,355
計					652,877
うち佐賀市の負担					60,903

2 事業の進捗率

R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	2.2% 2.2%		46.0% 16.5%		94.4% 87.2%		100.0%				

